

解決する力、言い換え
ると、問題解決能力が
極めて重要です。

私は、問題解決能力
は、自分が身につけて
いる教養や専門に関する
知識・技能・経験などを活用して新しい問題を解決する力であると考
えています。その

グローバル社会では、経験したことのない問題や課題を自分で日本では、戦後の一

意味で、問題解決には、知識が必要です。また、問題の解決に挑戦しようという意欲を持つことも重要です。それまでに自分が物事を成し遂げた時に味わった達成感や自信



三上 貴彦
大阪観光大学学長

とは、問題解決能力の育成という視点から、よいことである言葉えます。初等中等教育はもちろん、大学においても、幅広い教養と、できるだけ広い、自分の専門領域では深い知識を身につける努力が必要です。

また、問題の解決に挑戦する際の自信を持つことができます。本学でも、両学部ともに卒業論文を必修科目に位置付けています。

グローバル人材に必要な問題解決学習

時期に、学校教育での知識偏重の教育が批判され、学ぶ過程を大切にする学習が進められました。私は、問題解決能力は、自分が身につけていた時期がありました。その結果、学力の低下を引き起こしたことは大きいと考えます。

卒業論文の作成によつて、専門知識、研究方法、論文の書き方を

大阪観光大学 観光学部・国際交流学部
(併設校: 明浄学院高等学校)

〒590-0493 大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1
TEL.072-453-8222 <http://www.tourism.ac.jp>

国際交流学部BLOGをチェック!
<http://www.tourism.ac.jp/blog-cultural/>